

二重匿名（Dual Anonymous）査読システムのガイドライン(ver. S26B)

すばる TAC

この文書は、二重匿名（Dual Anonymous, DA）査読システムのもとでプロポーザルを執筆する、あるいは審査する際のガイドラインです。

プロポーザルのレビューは、純粋に見込まれる科学的成果に依るべきです。しかし、ESO (Patat 2016)、Hubble Space Telescope (Johnson & Kirk 2020)、ALMA (Carpenter et al. 2022) などの査読プロセスで、アンコンシャスバイアスの影響が指摘されています。すばる TAC が過去 6 回のセメスター（S20A -S22B）で調査を実施したところ、女性 PI によるプロポーザルの採択率が、男性 PI によるプロポーザルのおよそ半分であることが判明しました。PI の経験年数ごとの統計においても、同様の傾向が見られます。この採択率の違いの原因は明確には分かっていませんが、アンコンシャスバイアスの影響が懸念されます。すばる TAC は、本来性別がプロポーザルの科学的な評価を左右することがあってはならず、男性 PI と女性 PI で採択率は同程度であるべきと考えます。Johnson & Kirk (2020) では、男性の審査員が女性 PI のプロポーザルに厳しい評価をつける傾向が指摘されており、その場合、DA 査読システムの採用によって、アンコンシャスバイアスの影響が軽減できると考えられます。そこですばる SAC と TAC は、すばる望遠鏡のプロポーザル審査において、DA 査読システムを S23B から採用しています。ここでは、二重匿名査読システムにおけるプロポーザルの書き方についてのガイドラインを示します。

プロポーザル申請者のためのガイドライン

DA 審査システムで最も重要な点は、審査員が申請者を特定することなく、純粹にプロポーザルの科学的なメリットに基づいて評価を下すことです。そのため申請者は、審査員によって個人が特定されないようにプロポーザルを書くことが求められます。また、審査員が申請者によって特定されることがあってはなりません。DA 審査システムの一般的なガイドラインは以下にまとめられます。

- 「Scientific Justification (SJ)」には、PI と Co-I の個人名を書かないでください。プロポーザルカバーシートの個人名は審査員には伏せられた状態で審査されます。
- S26B より、SJ のテンプレート配布を試行します (現在は LaTeX のみ)。このテンプレートには、PI・Co-I の個人名を記載する欄がありません。
テンプレート URL : <https://ja.overleaf.com/read/tyxfpvdwxnyw-f9c6a9>
- SJ では、申請者の過去の研究に言及するとき、申請者自身の研究と特定されないような書き方をしてください。出版前の研究・データに言及する際は、“private communications” 等を使い、個人名やプロポーザル ID などを書かないでください。
- 論文、データ、ソフトウェアを引用する際は、第三者の立場で言及してください。

DA 違反の例 :

- Examples for referencing a paper, Tanaka, et al. 2023
誤: We revealed that A is B (Tanaka, et al. 2023).
正: Tanaka, et al. (2023) revealed that A is B.
誤: The equivalent width was measured in ten objects in our past observation (Tanaka, et al. 2023).
正: The equivalent width was reported in ten objects in Tanaka, et al. (2023).
- Examples for referencing data taken by the “FOO” project
誤: In the FOO Survey, we have conducted 6 nights of observations and found xxx.
正: Investigations of the data taken by FOO Survey have found xxx (private communication).
- Examples for referencing proposers’ paper in preparation
誤: Region A has recently been observed (Tanaka, et al. in prep.).
正: Region A has recently been observed (private communication).

他の DA 違反の具体例は、ALMA の DA ガイドラインも参照してください[[link](#)].

カバーシートで審査員に隠される項目 :

申請者はカバーシートに個人名を書く必要がありますが、個人が特定できる以下の項目は、審査員や技術審査員には隠された状態で渡されます。申請者は SJ とカバーシートの他の項目では、個人名が特定できないように書いてください。

- Principal Investigator
- Co-Investigators
- Thesis Work
- List of Applicants' Related Publications
- Condition of Closely-Related Past and Scheduled Observations
- Post-Observation Status and Publications
- Team Expertise

インテンシブプログラムについて：

「Call-for-Proposals」で書くことが求められている Co-I の役割「Roles of Co-Investigators」に関しては、カバーシートの「11. Team Expertise」に記入し、Scientific Justification には書かないでください。

DA 違反があった場合の対応：

TAC および審査員が、特定のプロポーザルが DA 審査システムの書き方に則っていないと判断した場合、そのプロポーザルの申請者には審査結果発表時に通知されます。DA 違反をした場合、現状では罰則はありませんが、今後のセメスターで何らかの罰則が課せられる可能性があります。

審査員のためのガイドライン

審査員はプロポーザルを審査する際、申請者の個人情報に依らず、純粋に科学的なメリットに基づいて審査してください。DA 違反に該当すると見られるプロポーザルを見つけた場合は、PRORES（プロポーザル審査の Web システム）の「Comments to TAC」の欄に記載してください。DA 違反の有無はプロポーザルの審査基準としては考慮せず、科学的な観点から評価を出してください。DA 違反の具体例は、ALMA の DA ガイドラインも参照してください[\[link\]](#)。